

奈良県郡山保健所圏域

郡山保健所圏域における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について

- 奈良県郡山保健所圏域における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムを構築するにあたり、管内市町村が我が事として意識を変えていく仕組みづくりを目指す。
- 管内の大和郡山市をモデルとし、その取り組みを管内市町村へ広げていくことを目指す。

2 精神障害にも対応した地域包括ケアの構築支援事業 実施前の課題・実施後の効果等

＜令和3年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (R3年度当初)	実績値 (R3年度末)	具体的な成果・効果
管内市町村において協議の場を設置するよう働きかける。	1	0	新型コロナウイルス感染症拡大のため実施できず。
管内市町村に対してにも包括の理解をすすめるための研修会を開催する。	1	0	新型コロナウイルス感染症拡大のため実施できず。
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進に向けて郡山保健所管内関係機関にアンケートを実施し地域課題の共有を図る。	1	1	アンケートを実施し今後の精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に向けて地域課題をまとめることができた。

3 圏域の強みと課題

【特徴(強み)】

- ・以前から管内精神科病院(※3病院)、社会福祉法人(※主に精神障害者支援を行う2法人)、市町村(※2市)に精神保健福祉専門職が配置されて医療、福祉、行政の連携体制が構築されている。
- ・管内精神科病院が地域関係機関と連携し連絡会や交流会を実施したことがある。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
<ul style="list-style-type: none"> ・管内関係機関に精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの理解が進んでいない。 ・構築に向けての地域課題の共有ができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に管内関係機関に地域包括ケアシステム構築推進に向けて実施したアンケート結果から取り組む地域課題の優先順位を明確にし、取り組み方針を共有する。 	行政	
		医療	
		福祉	地域課題を共有しの解決策を検討
		その他関係機関・住民等	
<ul style="list-style-type: none"> ・長期の社会的入院になっている方の退院支援(地域移行支援事業の活用)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域移行の対象者像の共有(630調査等を活用し対象者のリストアップ)。 ・1名の退院支援を行い、支援の流れや関係機関の役割など再確認し共有する ・定期的な研修会の開催(支援の質向上と連携体制強化のため)。 	行政	市町村の精神保健に関する相談支援体制のバックアップ
		医療	対象となる入院患者のリストアップ/院内多職種向けの地域と協働した勉強会の開催
		福祉	ピアサポーターを含む退院促進支援チームの構築
		その他関係機関・住民等	社会的入院が人権侵害であることの共通認識をもつ/研修会等への参加

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (今年度当初)	目標値 (令和4年度末)	見込んでいる成果・効果
事例検討会の開催	0	10	連携体制の構築(各機関の役割を共有)
管内市町村との連携事例	10	12	市町村が我が事として対応できるようになる
研修会及びピアサポーター養成講座	0	1	関係機関の支援の質向上